



スピードガン A


発売元／　Yupiteru
製品名／　BSG-1 Basic

製品情報	https://x.gd/Rqfu1	
取扱説明書	https://x.gd/L3xRQ	

スピードガン B

発売元／ 株式会社阪神交易

製品名／ 携帯型スピードガン スピードスターV (Speedster V)

製品情報	https://x.gd/wBF5r	
------	---	---

▷使用方法

1.電池を入れます

スピードスターV は、単二アルカリ乾電池 2 本を電源としています。

電池蓋のつまみを反時計回りにまわし、電池を正しくセットします。セット後はつまみを元に戻し完了です。

※電池は奥側に＋極（出っ張り側）を入れてください。電極を間違えると不具合の原因になりますので気をつけてください。

2.基本操作

(1)電源オン

ディスプレイしたのパワーボタン（横長ボタン）を押します。

(2)目標物に向けての設定

目標物に対して真正面に構え、トリガー（ハンドルのオレンジ色の引き金）を引きます。可能な限り真正面から測定することが大切です。

※1 回トリガーを引いて戻すまでの一連の動作を「シリーズ」と呼びます。

(3)測定結果の確認

トリガーを基に戻すと、シリーズ中に感知した最高速度がディスプレイに表示されます。

※野球の場合：捕手の後ろに立ち、投手が投げる直前から捕手がボールを受け取るまでの間、トリガーを引いて戻します（約 2～5 秒）。

※テニスのサーブ球を測る場合：サーバーの後方から球筋に対して角度の無いように構えると測定を行えます。

【その他】

○測定単位について

スピードスターV は時速キロ単位で初期設定されています。ディスプレイの時速単位が

「MPH（マイル）」と表示されている場合は以下の方法で「KPH（時速キロメートル）」へ単位切替をしてください。

- ①パワーボタンを押して電源オンを確認
- ②トリガーを引き、直後にパワーボタンを短く押す。
- ③ディスプレイ上の「KPH」「MPH」が交互に切り替わるので、「KPH」でトリガーを離す。

○干渉について

スピードスターV は、電波法で定められた周波数帯域（SpeedsterV は、中心帯域 24.136Hz 国内電波法認証済）で製造されています。同じ周波数のスピードガンをすぐ近くで使用している場合、互いが干渉源となり、他の無線送信機や電子機器、他の移動物体やピッチングマシーンなどの振動物が考えられます。ゴーストが発生する場合は、近くに干渉源となるものがないか確認してください。

(4)電源を切ります

電源をオフにするには、パワーボタンを 3 秒ディスプレイ表示が消えるまで押します。自動電源オフ機能を搭載しており、無操作の 10 分後に自動で電源がオフ状態になります。長時間使用しない場合は、電源ボックスから電池を外しておいてください。ディスプレイ右下のバッテリーランプが点灯時には新しい電池と交換してください。



- ・ 機器には精密部品が搭載されており、落下・浸水には十分気をつけること。
- ・ 機器の分解をしないこと。
- ・ ボールなど移動目標物の速度を知る目的以外に使用しないこと。
- ・ 同一周波数帯の機器の近くで操作しないこと。
- ・ 測定時に移動目標物の行方に十分注意すること。

☆スピードスターV 使用

- ・ 測定可能速度
 - ボール：時速 16-177Km
 - 自動車：時速 16-322Km
- ・ 速度感知可能な最大距離
 - ボール：27m
 - 自動車：457m

この資料は、「携帯型スピードガン スピードスターV」に同梱されていた、取扱説明書を抜粋したものです。